

決 算 報 告 書

第 19 期

自 2017年 4月 1日

至 2018年 3月31日

抗菌美装株式会社

長野県飯田市中村1758-2

貸借対照表

2018年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】		【流動負債】	
(現金・預金)		買掛金	5,310,673
現金	100,000	未払金	778,174
小口現金	192,764	未払金(ネットポイント)	4,143,362
普通預金 ジャパンネット銀行	1,194,473	預り金(源泉所得税)	20,740
普通預金 みなみ信州農協	523,234	預り金(住民税)	79,300
普通預金 飯田信金 伊賀良	955,983	未払法人税等	△115,800
普通預金 八十二銀行	216,819	未払消費税	819,600
普通預金 八十二銀行(ネット)	84,801	流動負債計	11,036,049
普通預金 長野県信用組合	3,010,592	【固定負債】	
普通預金 アルプス中央信用金庫	365,466	長期借入金(鈴木社長)	1,315,070
普通預金 長野銀行	356,773	長期借入金(八十二銀行)	1,600,000
普通預金 郵便局	692,505	長期借入金(長野県信用組合)	10,012,000
定期積金 八十二銀行	1,357,648	長期借入金(日本政策金融公庫)	10,432,000
定期積金 長野県信用組合	340,000	固定負債計	23,359,070
現金・預金計	9,391,058	負債の部合計	34,395,119
(売上債権)		資 本 の 部	
受取手形	500,000	【資本金】	
売掛金	7,294,575	資本金	10,000,000
売上債権計	7,794,575	資本金計	10,000,000
(棚卸資産)		【剰余金(欠損金)】	
商品	2,257,155	当期未処分利益	679,282
棚卸資産計	2,257,155	(うち当期利益)	246,214
(その他流動資産)		剰余金計	679,282
立替金	841,008	資本の部合計	10,679,282
未収入金	600,000		
その他流動資産計	1,441,008		
流動資産合計	20,883,796		
【固定資産】			
(有形固定資産)			
建物	8,348,600		
建物付属設備	838,649		
車両運搬具	1,956,970		
工具器具備品	1		
土地	10,033,178		
リサイクル預託金	15,230		
有形固定資産計	21,192,628		
(投資等)			
保険積立金	2,997,977		
投資等計	2,997,977		
固定資産合計	24,190,605		
資産の部合計	45,074,401	負債・資本の部合計	45,074,401

損 益 計 算 書

自 2017年 4月 1日
至 2018年 3月31日

(単位：円)

《経常損益の部》

[営業損益の部]

【売上高】

抗菌・美装売上	37,626,308	
南信州.com売上	1,861,545	
ネット売上	23,131,314	
保険売上	322,999	
売上高 計	62,942,166	62,942,166

【売上原価】

期首商品棚卸高	1,448,391	
期首商品・製品棚卸高	1,448,391	
抗菌・美装仕入	12,361,930	
南信州.com仕入	195,630	
ネット仕入	14,608,157	
当期商品仕入高	27,165,717	
合 計	28,614,108	
期末商品棚卸高	△2,257,155	
期末商品・製品棚卸高	△2,257,155	

売上原価 計	26,356,953	
売上総利益	36,585,213	

【販売費一般管理費】

販売費・一般管理費計	50,405,929	
営業利益	△13,820,716	

[営業外損益の部]

【営業外収益】

受取 利息	310	
受取配当金	30	
受取 家賃	14,079,367	
雑 収 入	506,794	
営業外収益 計	14,586,501	

【営業外費用】

支払 利息	395,871	
営業外費用 計	395,871	

経常利益	369,914	
------	---------	--

《特別損益の部》

【特別利益】

特別利益 計	0	
--------	---	--

【特別損失】

特別損失 計	0	
--------	---	--

税引前当期利益(損失)	369,914	
法人税及び住民税	123,700	
当期 利益 (損失)	246,214	
前期繰越利益(損失)	433,068	
当期末処分利益	679,282	

販売費及び一般管理費内訳書

自 2017年 4月 1日

至 2018年 3月31日

(単位：円)

給料 手当	17,292,247
役員 報酬	3,000,000
法定福利費	2,434,861
福利厚生費	1,141,624
通 信 費	884,439
荷造 運賃	59,148
水道光熱費	2,475,360
旅費交通費	1,192,838
広告宣伝費	373,258
接待交際費	109,014
事務用消耗品費	136,562
備品消耗品費	7,456,096
研究開発費	38,987
新聞図書費	99,168
研修費	377,037
修 繕 費	2,402,015
地代 家賃	3,342,593
車両燃料費	970,704
車両費	58,920
保 險 料	2,460,073
租税 公課	957,384
諸 会 費	234,817
リース 料	11,575
支払手数料	267,311
減価償却費	2,195,577
管理諸費	352,167
雑 費	82,154
販売費・一般管理費計	50,405,929

個 別 注 記 表

自 平成 29 年 4 月 1 日
至 平成 30 年 3 月 31 日

- I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
1. 資産の評価基準及び評価方法
棚卸資産：最終仕入原価法 有価証券：移動平均法による原価法
 2. 固定資産の減価償却の方法
建物：定額法 その他の有形固定資産：定率法 無形固定資産：定額法
 3. 引当金の計上基準
貸倒引当金の計上基準：法人税法の規定による法定繰入率
 4. 収益及び費用の計上基準
収益：実現主義 費用：発生主義
 5. 消費税及地方消費税に相当する額の会計処理の方法
税抜処理
 6. その他貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、注記表作成のための基本となる重要な事項
該当なし
- III. 貸借対照表に関する注記
- | | |
|---------|-------------|
| 減価償却累計額 | 18,625,426円 |
|---------|-------------|
- IV. 株主資本等変動計算書に関する注記
1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数
普通株式 200 株
 2. 事業年度末日における自己株式の種類及び数
該当なし
 3. 剰余金の配当
該当なし
 4. 事業年度末において発行している新株予約権の目的となる株式
該当なし
- V. 重要な後発事象に関する注記
該当なし

上記の通りご報告申し上げます。

平成 30 年 5 月 24 日

抗菌美装 株式会社

代表取締役

鈴木 詠里子

平成 30 年 5 月末日

各従業員
お取引先の皆様へ

平成 30 年 3 月期（第 19 期）決算のご報告

抗菌美装株式会社
代表取締役 鈴木詠里子

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
別紙の通り、第 19 期の決算がまとまりましたのでご報告申し上げます。

<はじめに・・・当期の主な動き>

■守りの年へ

従業員に、「平成 30 年は守りの年にする」と宣言した。

原油高（塩素剤や化成品の仕入れ値上昇）や消費税増税（観光業の低迷予想）が予定されているなかで、1 年掛けて事業を見直し、しっかりとした事業基盤の構築を行い始めた。

後述するように不採算部門の見直しを図っていく。

■南信州特産物市場を 2 月に閉店した。

今期 101 万円の売り上げに対して 75 万の仕入れが発生していて、かつ農作物の生産手間などが生じていた。不採算であったので、担当者の離職に合わせて閉店した。

ネットの店舗なので撤退の費用は特にかからない。

■保険部門（損害保険）を辞める決断をした。

売上げ（＝代理店手数料）が年 32 万円の保険部門を辞めることにした。不採算ではなかったが、兼務者の 2 名が今後本業に集中できるようにするため、保険部門を辞める決断をした。平成 30 年夏頃に事業を辞める。従業員を主体とする保険営業なので特に店舗などなく、撤退費用は特にかからない。

■軽トラ 131 万円の購入

買い換え時期になったので車両を入れ替えました。

■損益計算書 合計売上 6294 万円 (+4 万円=+0.07%)

【抗菌売上】売上 3762 万円 (+44 万円=+1.2%)

内訳：メンテナンス契約 1825 万 (-241 万円)、単発清掃 142 万円 (+61 万円)、工事衛生 1003 万円 (+264 万円)、塩素等販売 791 万円 (-39 万円)。

【地域貢献事業売上】売上 186 万円 (-2 万円=-1.53%)

地域情報サイト「南信州.com」として 11 期目である。

正直に申し上げ厳しい。大きな成長の見込みはない。継続あるのみ。

長年、南信州.com に携わった功労者が退職し、元代表者が兼務し担当することになった。

人件費がかからなくなったので、黒字化はした。

【ネット販売部門】 2313 万円 (-41 万円=-1.8%)

塩素.jp 1736 万円 (-48 万円)

特産物市場 101 万円 (-27 万円) (2 月で閉店)

温泉の素.com 470 万円 (+34 万円)

小分け.com 4 万円 (0 万円) (次期 30 年 6 月で閉店予定)

【損害保険売上】売上 32 万円 (+4 万円=%)

売上=代理店手数料である。仕入れはなく、売上げ=荒利益とみなしてよい。

【総論】

総じて横ばいである。スマホ対応したネット部門の成長に期待したい。

■貸借対照表

<資産の部>

【流動資産】2088万円（-182万円）

流動資産計は、182万円の減少である。現金939万円（-410万円）、受取り手形50万円（±0万円）、売掛金729万円（+2万円）、商品225万円（+80万円）、立替金84万円（+84万円）、未収入金60万円（+60万円）

受取り手形は通常取引。立替金は温泉の素に対する立替金である。未収入金は家賃収入の未収入金（1ヶ月分）である。両方とも単なるズレである。この報告書作成時点では、受取り手形、売掛金、立替金、未収入金とも全額入金している。不良債権はない。

【固定資産】2419万円（-51万円）

建物834万円（-67万円）、車両運搬195万円（-11万円）、土地1003万円（±0万円）
建物付属設備83万円（-19万円）、保険積立金299万円（+45万円）

<負債の部>

【流動負債】1103万円（+241万円）

買掛金531万円（+211万円）、未払金77万円（+77万円）、ネットポイント未払金414万円（+34万円）、前払金0（-2万円）、所得税・保険預り金10万円（+7万円）、未払法人税-11万円（-59万円）、未払消費税81万円（-27万円）

※ネットポイント未払金は、インターネット販売した際に、お客様にポイント付加している残高を3月末日の総計で計上している。したがって、次回購入時にポイントを使った場合に値引きするものなので、負債であって、実質負債ではないと考えている。

【固定負債】2335万円（-500万円）

内訳：長期借入金2335万円（-500万円）

八十二銀行160+長野県信用組合1001+日本政策金融公庫1043+社長借入131。

<純資産の部>

【資本金】1000万円

増減なし。

【剰余金】67万円（+24万円）

■【来期 第20期の重点施策】

【売上面】

予想していたとおり、インターネットによる塩素販売の売上が横ばいとなった。
次期 Web をスマホサイトへ対応するようにし、売り上げを伸ばしていきたい。

【財務面】

特に財務面での取り組みは無い。返済あるのみ。
特産物市場や保険部門の売上げが減少するが、財務面では特に影響ない。

【総括】

特になし。ネット部門を伸ばすのみ。